

名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター

第3回次世代自動車公開シンポジウム

～次世代自動車材料技術研究の地域間連携をめざして～

- ★ 日時 平成24年3月21日(水) 13:00-17:05
- ★ 場所 名古屋大学野依記念学術交流館2階 カンファレンスホール(名古屋市千種区)
- ★ 主催 名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター
- ★ 共催 東北大学大学院工学研究科
東北大学大学院医工学研究科
東北大学金属材料研究所
東北大学未来科学技術共同研究センター
名古屋大学エコトピア科学研究所
名古屋大学大学院工学研究科附属材料バックキャストテクノロジー研究センター
名古屋大学大学院工学研究科附属複合材工学研究センター
- ★ 後援 経済産業省中部経済産業局
公益財団法人科学技術交流財団
- ★ 講演 定員200名 先着申込順 参加無料

次世代自動車における材料技術は、軽量化、電池、加工、パワーデバイス等の領域において、不連続的な技術革新が求められている。このような状況の中、オールジャパンの体制で、これらの開発に取り組み、グローバル競争を勝ち抜いていく必要がある。このため、地域間での研究開発連携は今後の鍵となる。

本シンポジウムでは、材料領域において、東海・東北地域の連携の核となる東北大学の研究者を講演者として招き、闊達な議論を通してその地域間連携の足がかりとしたい。

プログラム

1. 開会挨拶
13:00-13:05 名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター 齋藤 永宏 教授
2. 講演 I (13:05-14:40)

～次世代自動車技術と大学としての取り組み～

13:05-13:50 東北大学大学院医工学研究科長 松木 英敏
13:55-14:40 名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター長 宮田 隆司
3. 講演 II (15:00～17:00)

～東北大学の先端技術シーズ～

- 15:00-15:05 概要説明 東北大学金属材料研究所 千葉 晶彦 教授

15:05-15:20 東北大学金属材料研究所 千葉 晶彦 教授
「電子ビーム積層造形技術による最先端加工」

15:20-15:35 東北大学金属材料研究所 牧野 彰宏 教授
「超省エネ・高 Fe 濃度ナノ結晶軟磁性材料の開発」
～電力ロス7割カットの新素材～

15:35-15:50 東北大学金属材料研究所 折茂 慎一 教授
「エネルギーデバイス応用を目指した錯体水素化物の機能設計」

15:50-16:00 質疑応答

～名古屋大学の先端技術シーズ～

16:00-16:05 概要説明 名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター
原口 哲之理 特任教授

16:05-16:20 名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター 石川 孝司 教授
「部材軽量化のための塑性加工技術」

16:20-16:35 名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター 齋藤 永宏 教授
「単一分散ナノクラスターと触媒性」
～隠れた周期律を探る～

16:35-16:50 名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター 宇治原 徹 教授
「溶液成長法による SiC 高品質結晶の実現」
～"Ultra-high quality"の可能性～

16:50-17:00 質疑応答

4. 閉会挨拶

17:00-17:05 東北大学金属材料研究所長 新家 光雄

5. 交流会

17:15-18:15 名古屋大学野依記念学術交流館1階会議室 (参加費 2,000円)

★ 申込方法

「第3回シンポジウム参加」・氏名・所属をご記入の上、以下アドレスにご送信ください。
両方参加される場合には両方のメールアドレスにご送信ください。

講演会：conf@eco-t.esi.nagoya-u.ac.jp

交流会：exc@eco-t.esi.nagoya-u.ac.jp

お問い合わせ先

名古屋大学グリーンモビリティ連携研究センター齋藤研究室 上野智永

[Tel:052-747-6748](tel:052-747-6748), [Email : tomo@eco-t.esi.nagoya-u.ac.jp](mailto:tomo@eco-t.esi.nagoya-u.ac.jp)